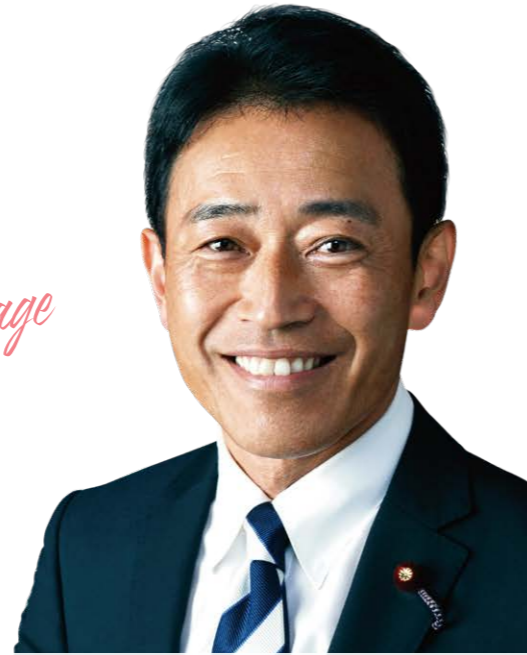


国民民主党滋賀県連は

今夏の参議院選挙で 田島一成さんの推薦を 決定いたしました。

Message

新型コロナ、ウクライナ危機、地球温暖化…。さまざまな危機に直面する今、不安と息苦しさが増えてきました。身近な課題解決や将来の不安解消のための決め手となるはずの政治は、先送りや自己責任を強調し、国民の信頼を失っています。わかりやすい政治、緊張感のある政治、国民を守る政治。さまざまなわだかまりを取り払い、この国の未来、今の暮らし、滋賀のため、もう一度頑張ります。



田島 一成 プロフィール

1962年6月15日彦根市生まれ。
市立旭森小、東中、県立彦根東高、中央大学卒。同志社大学大学院博士課程(前期)修了。

- ▶1991年 彦根市議会議員
- ▶1999年 滋賀県議会議員
- ▶2003年 衆議院議員初当選
- ▶2005年 衆議院議員2期目当選
- ▶2009年 衆議院議員3期目当選/環境副大臣
- ▶2014年 衆議院議員4期目当選/政策調査会筆頭副会長

【家族】妻・男児2人・犬3匹・猫1匹 【趣味】トリアスロン・茶道・書道



国民民主党滋賀県連は

滋賀県議会議員補欠選挙で 野田武宏さんの推薦を決定いたしました。

野田 武宏 のだ たけひろ プロフィール

略 歴

- ▶北海道小樽工業高等学校卒
- ▶京都精華大学人文学部卒
- ▶民間企業勤務を経て起業
- ▶参議院議員嘉田由紀子事務所前公設第一秘書・事務所長

座右の銘

霖雨創生(りんうそうせい)
苦しんでいる人たちに手を差し伸べること

趣 味

サウナ、アウトドア
好きな食べ物 スイカ



アレックスの活動など



ポスター 掲示のお願い

自宅、事務所、
倉庫、農地、駐車場など
ポスターの掲示に場所を
貸していただける方を
募集しています!



ボランティア募集!

日々の事務作業や
ポスティング、街宣活動などに
ご協力いただける方を
募集しています!

座談会開催のお願い!

齋藤アレックスと話をしてみたい方、
ご連絡ください。
少人数、オンラインでも大歓迎です!

齋藤アレックス

後援会会報



日本の経済再生と安全保障を追求

～「対決より解決」の政治姿勢で、ニッポンの課題解決に全てを懸けます～

平素より、私・齋藤アレックスの政治活動に多大なるご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

私が昨年10月の衆議院選挙で初めて議席を預かってから半年しか経っていませんが、この半年間で世界は大きく変化をしてしまいました。

コロナ禍が依然として日本と世界各国の経済・社会に暗い影を落とし続けている最中、本年2月の下旬にロシアがウクライナに対する侵略戦争を開始し、「世界の主要国が他国の領土を武力で奪おうとする」という、第二次世界大戦後の世界秩序が根底から覆る事態になりました。

他国を武力で侵略することがまかり通るような世界になれば、その危険は間違いなく日本に対しても降りかかるようになります。日本の安全を守っていくためにも、ロシアの今回の暴挙は必ず失敗させ、ウクライナが自国の領土と平和を取り戻せるように取り組んでいかなければなりません。他の先進諸国を中心に国際社会と連携を行いながら、ロシアに対する経済制裁と、ウクライナ政府と国民に対する最大限の支援を行うべきだと、私も今国会の安全保障委員会での質疑で繰り返し政府に働きかけを行いました。引き続きしっかりと取り組んでいきます。

また、2年以上にわたるコロナ禍からの脱却に向けて、本年後半の政治には、日々の生活の正常化に向けた政策検討、決断が求められます。感染者の治療をしっかりと行える体制を強化しつつ、経済回復に向けた政策実現に全力を尽くしてまいりますので、下半期も変わらぬご指導ご鞭撻を賜れますと幸いです。

Message



衆議院議員 齋藤アレックス

本年通常国会(1月17日～6月15日)での取り組み

予算委員会

ガソリンなどの物価高への対策を実現



わが党で予算委員会に所属している前原誠司衆議院議員に質問の機会を頂き、2月1日、15日、16日、17日と、4回に亘って予算委員会で

質疑に立ちました。

ロシアによるウクライナ侵略が始まる前でしたが、すでに燃料価格が歴史的な高水準であったため、国民生活を守るための物価高対策の拡充を経産大臣と財務大臣に強く求めました。

私の予算委員会での質疑を含めた、今国会での国民民主党一丸となった粘り強い取り組みにより、政府与党は国民民主党の提案を一部受け入れ、原油高騰対策の補助金の上限の引き上げが実現できました。引き続き、国民生活を守るため、政策実現のために、是々非々で他党とも連携を行っていきます。

その他、滋賀県からも要望を受けていた就農支援金に対する国庫補助の実施に関して農水省の言質を取るなど、予算委員会でも地元課題に基づいた質疑を行っています。

環境委員会

太陽光発電パネルの立地規制の実現を目指す

環境委員会では、6回に亘り質疑に立ちました。特に、太陽光発電パネルの立地問題に関しては繰り返し取り上げました。

日本では、欧州の先進国のように太陽光発電パネルを設置してはいけない地域が殆ど設定されてお



らず、山林を切り開いてパネルを設置して、暴風雨でパネルが流出・飛散するケースが相次いでいます。こういった

無計画な開発は危険であると同時に、そもそも木を切り倒して再生可能エネルギーを拡大することには根本的な矛盾があるので、再生可能エネルギー関連施設の開発を禁止する区域の設定(ネガティブ・ゾーニング)を求める質疑を行いました。

立地規制の推進を盛り込んだ地球温暖化対策推進法の改正案を国民民主党と立憲民主党共同で委員会に提出するなど、活発な働きかけを行った結果、再生可能エネルギーの立地規制も含めた対策の検討が、4月から政府で始まっています。早急な規制の実現、そして既に設置が行われている発電所周辺の安全確保に向けて取り組みを続けていきます。

本件は、大津市の国分地域の住民の皆様からの要望・情報を基に取り上げました。地域での課題も積極的に国会で取り上げ解決に向けて働いていきますので、お困りごとなどがありましたら、お気軽に事務所までお問い合わせ下さい。

安全保障委員会

紛争地域からの関係者の避難、ウクライナ情勢に関して



安全保障委員会では4回に亘り質疑に立ちました。初回の委員会が開催された頃にはロシアのウクライナ侵略が始まっていたこともあり、すべての質問機会を通じて、ロシアへの経済制裁の強化とウクライ

ナに対する支援の拡充を政府に求めました。

また、昨年の夏、アフガニスタンのカブールをタリバンが攻め落としたあと、日本政府が速やかに政府関係者を国外に退避させることが出来なかった件に関して、失敗の原因の検証と、次の危機に向けた準備をしっかりと行うように政府にうながしました。

加えて本年は、沖縄の日本復帰50年の節目でもありますので、日米地位協定の改定を目指すべきだと、外務大臣に強く求めました。現在の自公政権は日米地位協定の改定が必要だという認識すら持っていないことに失望すると同時に、ライフワークとして、粘り強く沖縄の基地負担軽減に取り組む決意を新たにしました。



財務金融委員会

円安による物価高進行に関して対策を求める

わが党で財務金融委員会に所属している岸本周平衆議院議員に質問の機会を頂き、5月13日に質疑に立ちました。

拡大を続ける財政赤字と、日銀による異次元の金融緩和による「悪い円安」で、国民生活は悪化を続けています。「異次元の金融緩和」の出口戦略や円安是正の必要性について、黒田日銀総裁と財務大臣を質しました。

私のような30代以下の国会議員は数える程しかいません。若い世代を代表することも私の重大な役割と思い、将来世代に負担を押し付けるようなここ30年間の財政運営や第二次安倍政権以降の異常な金融政策に関しては、コロナ禍の終息後に正常化を求めていきます。

日本経済の再生を最大の使命として衆議院議員を務めていますので、今後とも財政や金融に関しても率先して取り組んでいきます。

National affairs report

国政報告

今年の通常国会(第207国会)において、私・齋藤アレックスは「環境委員会」、「安全保障委員会」そして「政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会」に所属をしています。国民民主党は新人議員に活躍の場、発言の機会を積極的に回すこともあり、他の委員会での質問も加えて、実に17回にも亘り質疑に立ちました。今国会での質疑の様子をご紹介します。

齋藤アレックスの
国会質疑の詳細は
YouTubeで
ご覧いただけます!



ACTIVITIES 01 座談会・意見交換会

齋藤アレックスと話そう!

国政の報告や皆様の声を聴く座談会、特定の分野についての意見交換会を開催しております。少人数、オンラインでも受け付けております。

お気軽に齋藤アレックス事務所までご連絡ください!

住所 大津市京町3-2-11 TEL 077-525-5030 FAX 077-525-2026 MAIL info@alexsaito.com

膳所座談会



滋賀県内外の課題解決に向けて、たくさん活動させていただきました!

皆様のご支援に心より感謝申し上げます!

ACTIVITIES 03 日々の活動

ひらの祭り 自宅のある平野学区で盛大に開催された「ひらの祭り」支援者のお子様とハイタッチ!



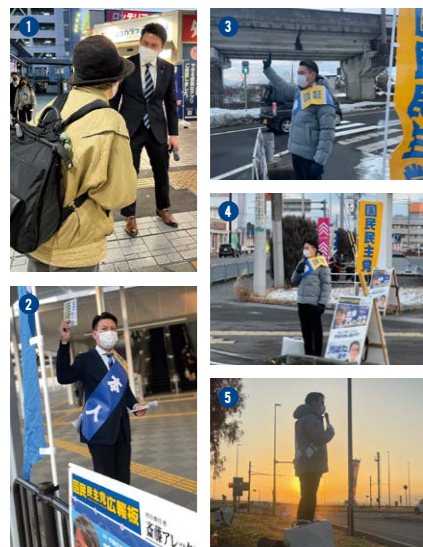
ウクライナ避難民の支援募金 大変多くの募金が集まりました。地元の皆様の支援に感謝申し上げます。



大津絵展 江戸時代から続く大津絵の歴史を教えてくださいました。大変興味深く、今後も学び続けたいと思います。

ACTIVITIES 02 街頭演説

週に1~2回大津高島各地にて、街頭演説を実施しています。是非、お気軽にお声がけください。



1.瀬田駅/2.膳所駅/3.饗庭/4.琵琶湖大橋/5.近江大橋



石山トレトレ祭り おいしい食材やお料理。石山商店街の皆様をはじめ、地域の皆様との楽しい会話に心も癒されます。



三日月知事との意見交換会 三日月知事を初め、滋賀県庁の皆様と地域の課題に関して意見交換を実施。自治体と密に連携して地元課題の解決に当たっていきます。



さくら祭り 桜が満開での開催、雨が少し降っていましたが、3年ぶりの桜祭り。子どもから大人まで楽しんでおられました。



懇親会 懇親会、茶話会に招待いただきました。地域の現状や歴史を多く教えていただいています。いつもありがとうございます。



大津駐屯地訪問 日本と地域の安全のために重要な役割を担って頂いている地元自衛隊の皆様とも連携してまいります。



アジアアフリカ支援米田植え 秋の稲刈りもどうぞよろしくお願いたします。

一部の活動しか掲載できませんでしたが、この他にも数多くの活動に参加させて頂きました。温かく齋藤アレックスを迎え入れ、ご意見やご声援を下さり、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。今後も、皆様のご声援、ご期待を励みに活動して参ります。

凋落の30年間を生み出した、誤った政策を変えよう 賃上げなくして、経済再生なし

貧しくなる日本

日本円の価値下落が深刻です。5月上旬には20年ぶりに1米ドル=130円の円安水準にまで下落し、大きなニュースとなりました。さらに、物価の差を勘案し広範な日本の貿易相手国の通貨変動も考慮した「実質実効レート」を見ると、円の価値は50年前と同水準にまで戻ってしまっています(図1参照)。簡単に言うと、私たちは海外からモノやサービスを買うとき、1970年代初頭と同水準の対価を払わなければならなくなった、ということです。日本は世界の経済成長から取り残され、確実に貧しくなっています。

今年に入ってから円安は、日米の金利の差が拡大したことが大きな要因の一つですが(図2参照)、先述の実質実効レートの30年にわたる長期的な下落傾向を見てわかるように、「日本売り」ともいえる円安は、日米の金利差だけが要因ではありません。

円安の要因 貿易収支の赤字転落

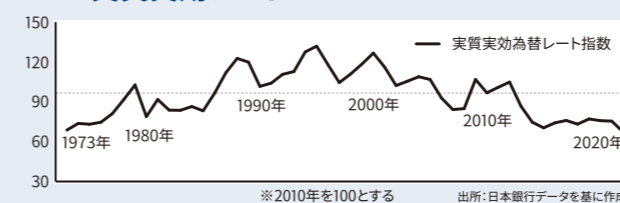
円安の要因として、まず、長年多額の黒字を計上

してきた「貿易収支」が、赤字に転落していることが挙げられます(図3参照)。日本企業が国外に工場を移転したことなどで、日本はアジアなど、海外からの工業製品の輸入が増えて貿易収支の黒字が減少し、そこに最近の資源価格の高騰が追い打ちをかけました。貿易収支は昨年11月以降赤字が続いていて、貿易赤字が定着するとの観測も出ています。日本は、輸出をして外貨を稼ぐ、という国では無くなってしまったのです。モノを海外から買う時には、日本円を売って買った米ドルで支払うことになりますので、貿易赤字が増えると円安が進みます。

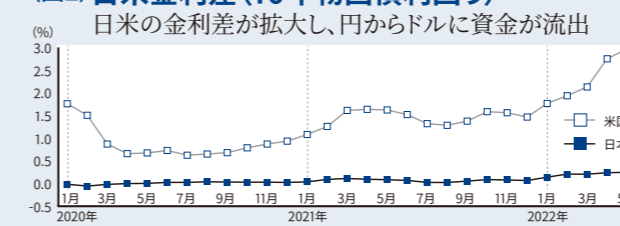
円安の要因 日本からの資本逃避

次に、日本の期待成長率が他の主要な国に比べて見劣りしていることが挙げられます(図4参照)。経済成長が期待できない日本に対する投資を、海外企業のみならず、日本企業も絞っています。安倍元総理と黒田日銀総裁による異次元の金融緩和(アベノミクス)が始まった2013年4月から本年3月までの9年間の日本と海外の投資のやり取りを見ると、135兆円の

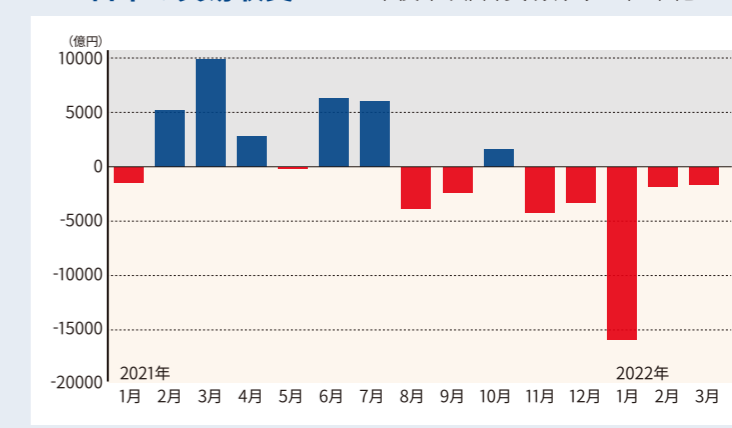
(図1) 実質実効レート 円の価値は50年前まで逆戻り



(図2) 日米金利差(10年物国債利回り) 日米の金利差が拡大し、円からドルに資金が流出



(図3) 日本の貿易収支 2021年後半以降、貿易赤字が恒常化



出所:財務省「国債金利情報」及びBoard of Governors of the Federal Reserve System "Selected Interest Rates"を基に作成

出所:内閣府HPの長期経済統計、日本銀行時系列統計データ検索サイトを基に作成

流出超過となっており、この金額はアベノミクス以前の9年間と比べて倍以上となっています。日本から、資本、投資が海外に逃げ去っているのです。海外での投資は米ドルか現地通貨で行われますので、海外に出ていく資本が多いほど、円安に振れる要因になります。

コストカットと円安効果に依存した経済政策が日本経済を弱体化させた

ほかにも様々な要因がありますが、要するに長期にわたる円の弱体化は、日本経済の弱体化と連動しているのです。なぜ、このように日本経済の弱体化と円安が生じてしまったのでしょうか。その最大の原因は、自民党を中心とした政権が、バブル崩壊以降の30年間に亘り、経済構造の変化に即して政策を変えてこなかったところにあります。

バブル崩壊以降の自民党政治は、為替レートを円安に誘導したり、あるいは雇用の非正規化を進めたりして、国内の製造コストを下げ、産業の価格競争力を取り戻そうとしました。戦後日本の経済発展の成功体験に固執し、あくまで輸出主導で経済を成長させようとして続けたのです。現在でも日銀の黒田総裁は「円安は日本経済にとってプラス」との立

場をとっています。これも、日本政府と日銀が相変わらず日本の経済構造の変化を無視していることを示しています。

円安によって一部の輸出企業にはメリットがあるかもしれませんが、ますます日本企業の海外生産が増えている中で、円安メリットはほぼなくなっているのが現実です。むしろ、円安が資源を含めた輸入品のコストを上昇させ、国内の中小企業や労働者・消費者の購買力の低下を招いています。突き詰めると、円安政策とは、一部の輸出企業の利益のために、国内の消費者の家計を犠牲にする政策であり、これが、家計の消費を低迷させることによって、内需を中心とした成熟国型の経済成長に日本が転換することを妨げ続けています。その結果、主要国の中で唯一賃金が上がらないという極めて異常な状況(図5参照)が如実に示すような、日本経済の長期凋落傾向を招いてしまったのです。

安さで競うような経済政策をやめて、「給料が上がる経済政策」と「人への投資」で内需拡大と国際競争力の獲得を実現する

この30年間の日本に必要なだったのは、「日本を安く」して輸出と価格競争力で勝負するような自虐的な

経済政策ではなく、輸出に頼らず内需を拡大すること、そして安さに頼らず技術や付加価値の高さで勝ちに行く経済政策だったのです。持続的な賃金アップと人づくりへの投資拡大を中心に据えた国民民主党の経済政策は(図6参照)、まさに日本経済の再生に真正面から取り組む政策であり、今夏の参院選をはじめ、あらゆる機会を通じて訴えて参ります。

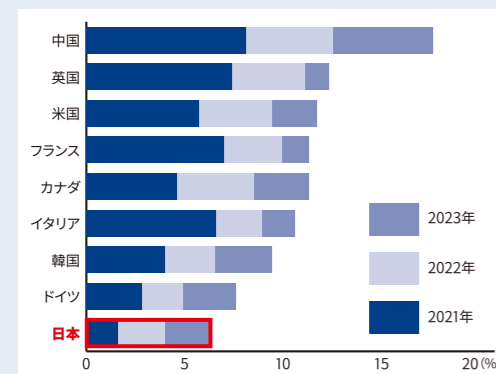
経済再生に全力を尽くします

コロナ過の影響もあり、日本の少子化がますます加速しています。若い人に結婚しない理由を聞くと、所得や貯金が十分でない、といった「経済的な要因」が主要なものとして挙がってきます。また、希望の子供数を聞くと、殆どの人が2人以上と答えます。希望の数の子供を持つことを諦める理由も、同様に経済的なものになっています。給料が上がらない状態は、出生率の低下や、若者の人生選択の幅を狭める結果も招くなど、多方面で日本の未来に暗い影を落としています。

日本経済の長期凋落傾向を転換し、未来に希望が持てる社会にしていくため、「対決より解決」の理念で政策実現に邁進して参りますので、引き続きのご指導ご鞭撻、叱咤激励のほどよろしくお願い申し上げます。

(図4) 主要国の経済成長率見通し

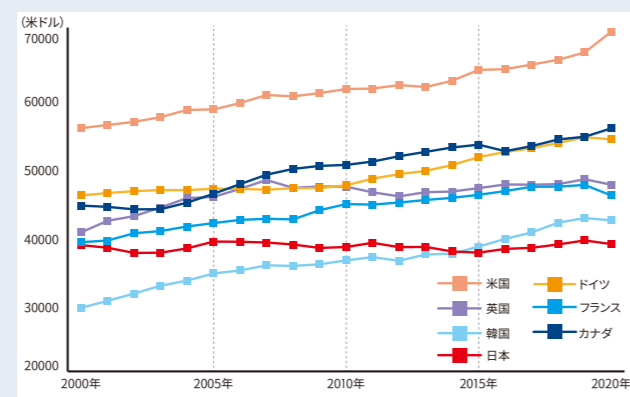
日本の経済成長率の見込みは主要国で最低水準



出所: IMF, World Economic Outlook Databaseを基に作成
注: 2021年の一部の国及び2022年と2023年は予想値

(図5) 主要国の平均賃金(年収)の推移

日本は賃金が上がらず、韓国にも抜かれている。



出所: OECD.Stat (Average annual wages)を基に作成

(図6)

国民民主党の基本政策

「給料が上がる経済」を実現

- 「人への投資」倍増で給料を上げる
- デジタル化、カーボンニュートラル投資の加速
- 最低賃金の引き上げと、中小企業向けの賃上げ支援

「人づくり」こそ国づくり

- 教育無償化の実現
- 児童手当の拡充等
- 雇用のセーフティネット強化と職業訓練の充実

斎藤アレックス プロフィール

1 少年時代

スペイン人の父が大阪でスペイン料理屋を営んでいた関係で、大阪で育ちました。そのレストランも、日本の景気が極めて悪化した1990年代末に廃業を余儀なくされ、父は新たな仕事に就くためにスペインに帰国。その後、母は、パートを掛け持ちして私を育ててくれ、大学まで進学することができました。

景気の悪化で家計が激変するという少年時代の経験が、経済低迷や社会保障制度に対する問題意識のきっかけになっています。



幼稚園の頃

2 会社員時代

同志社大学経済学部を卒業後、証券会社に入社し、企業の買収や合併を担当。

5年間に亘り、優秀な先輩や同期に囲まれ、有意義な社会生活を送りました。

入社後リーマンショックが起こり、リストラを伴う案件も多く担当しました。日本の経済・財政、それを土台とする社会保障制度の先行きに危機感を持つようになりました。

3 松下政経塾

政治家になり、日本の経済財政、社会保障を立て直したいと志を固め、松下政経塾に入塾。4年間の間、社会に尽くそうという同じ志を持つ塾生と研修、研究に取り組みました。

在塾中にワシントンDCにて米国政治、米国ベンチャー政策などの研究を実施。その間、レイシュマン下院議員事務所勤務するという極めて貴重な経験をえました。



政経塾の同期と

4 政治活動

松下政経塾を卒業後は、政経塾の先輩でもある前原誠司衆議院議員の秘書として京都事務所勤務させていただきました。

お隣の選挙区の前原議員とは、現在も同じ政党と一緒に活動させていただいております。

2021年10月の第49回衆議院議員総選挙に滋賀1区から立候補し、初当選させていただきました。



皆様のご支援を賜り、初当選を果たすことができました。

- 【経歴】
- 2008年 同志社大学 経済学部 卒業
 - 大和証券SMBC(株) 入社
 - 2012年 SMBC日興証券(株) 入社
 - 2013年 公益財団法人 松下政経塾 入塾
 - 2016年 アメリカ合衆国議会
レイシュマン下院議員事務所にて勤務
 - 2017年 ポノス株式会社 入社
衆議院議員 前原誠司 秘書
 - 2019年 国民民主党滋賀県第1区総支部 総支部長
 - 2020年 国民民主党滋賀県総支部連合会 代表
 - 2021年 衆議院議員選挙 初当選

